

# News Release

2019年10月7日

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社

## フィリピンの生産子会社の株式を譲渡し、生産委託に切り替え グローバル生産拠点の最適化を図り、市場対応力を強化

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社(代表取締役 取締役社長:八木 鉄也/以下、日立オムロンターミナルソリューションズ)は、このたび、フィリピン共和国(以下、フィリピン)での100%子会社で、金融端末製品のコンポーネント製造を担う Hitachi Terminals Mechatronics Philippines Corporation(以下、日立ターミナルメカトロニクスフィリピン社)の発行済み全株式を、電子機器製造を行う株式会社三国東洋(代表取締役:木我 謙一/以下、三国東洋)に譲渡する株式譲渡契約を締結しました。日立ターミナルメカトロニクスフィリピン社が生産していたカードリーダーや紙幣・硬貨カートリッジなどのコンポーネントについては、今後同社に生産委託します。

日立オムロンターミナルソリューションズは、本契約を通じて、グローバルでの生産拠点の最適化と市場対応力のさらなる強化を図っていきます。

近年、キャッシュレス決済の拡大や FinTech 企業によるさまざまな新サービスの登場など著しく変化する市場環境の中で、日立オムロンターミナルソリューションズは、優れた製品・技術と顧客基盤の強みを生かして、ソリューション事業の拡大を推進しています。同時に、市場の変化に応じて、これまで国内での生産拠点統合をはじめ、中国での現地企業との合弁会社設立、2016年にはインドでの生産拠点の稼働開始など生産体制の最適化を行っています。

三国東洋は、1989年の創業より電子機器、電子基板の組立加工を行っており、ドライブレコーダーなどの車載機器からエレベーターなどの制御装置に至るまで生産委託を受け、大手企業をはじめとした幅広い業種において納入実績を有しています。日立オムロンターミナルソリューションズとは売上金入金機の生産を受託し、生産パートナーとしての関係を結んできました。

日立オムロンターミナルソリューションズは、今回の株式譲渡および生産委託により三国東洋とのパートナー連携を強化し、今後も高品質・高信頼な製品の提供に取り組んでいきます。また、国内外のパートナーとの連携をさらに強化しながらグローバルでの生産拠点の最適化を図ることで、長年培ってきた生産技術と、部品調達から製造・出荷までのスピーディーな対応力に磨きをかけ、デジタル化やオープン化が進展する多様な市場環境へ機動的かつ柔軟な生産体制構築と、さらなる製品競争力の向上を図っていきます。

### ■三国東洋について

商号	株式会社三国東洋
代表者	代表取締役 木我 謙一
本社所在地	神奈川県横浜市
拠点	神奈川県 横浜市、新潟県 魚沼市、フィリピン バタンガス地区
設立年月日	1989年3月
従業員数	115名(2018年12月)
事業内容	ドライブレコーダー等の自動車車載機器及び電車、エレベーター等の制御装置に関する電子基板実装、車載機器の組立加工など

### ■日立ターミナルメカトロニクスフィリピン社について

商号	Hitachi Terminals Mechatronics Philippines Corporation
代表者	取締役社長 小栗 竜也
本社所在地	フィリピン スービック
設立年月日	1998年4月
従業員数	約250名(2019年10月時点)
事業内容	カードリーダー製品、紙幣・硬貨カートリッジおよびモジュールユニットの生産など

### ■報道機関お問い合わせ先

日立オムロンターミナルソリューションズ株式会社  
経営企画室 経営企画部 [担当:二木、近藤、白石]  
〒141-8576 東京都品川区大崎一丁目6番3号 大崎ニューシティ3号館  
TEL:03-5719-6009(ダイヤルイン)

以上